

# 新型コロナウイルス感染症の影響に係る緊急調査 結果<速報板>

実施：NPO 法人ぎふ NPO センター

## 【調査概要】

調査対象：岐阜県内の NPO 法人、一般社団法人、その他の公益法人、任意団体

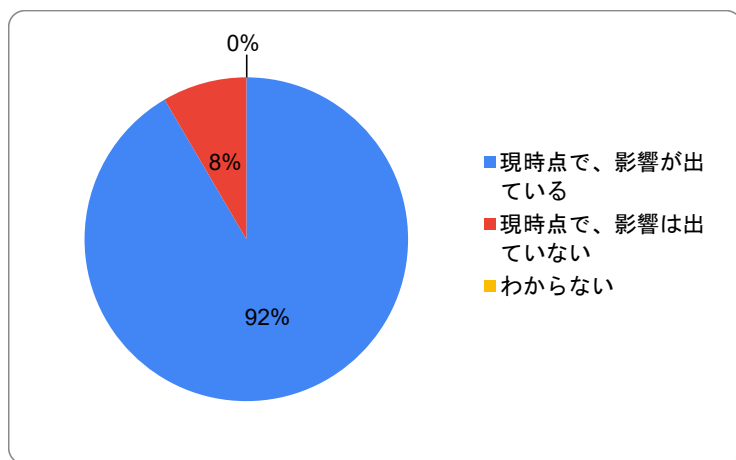
調査方法：google フォームによる web アンケート調査

URL：http://urx.blue/U8wj

データ収集期間：4月17日～5月7日(木)12:00

有効回答数：83

## 【設問1】 新型コロナウイルス感染症の影響により、現時点で、「団体活動の参加者・利用者・支援対象者・ステークホルダー」に対して、影響が出ていますか。(n=83)



92%(76 団体)が「現時点で影響が出ている」と回答した。

## 【設問2】 設問1で「現時点で、影響が出ている」と回答した方は、団体の利用者・支援対象者・ステークホルダーの具体的な影響や、困っていることを教えてください。(n=75、【】内は主な活動内容)

※ ご意見の主旨を損なわないように注意しながら、団体を特定できないように修正等させていただきました。(これ以降の質問も同様です)

<b>自然体験、環境保全など</b>
自然体験やセミナーなどが開催できないなどの相談を受けている。【自然環境保全に関わる活動や活動団体支援】
会の事業計画案を総会で開示したが、9月末までのイベント企画が中止になった。助成先の団体に対する報告内容が萎縮してしまう。【環境整備と環境教育】
活動の中心の自然体験活動が「外出自粛」のため思うようにできない。【自然体験活動、環境保全活動】
仕事が減り(なくなり)収入が減った(なくなった)。総会を通常通り開けなかった(書面表決にした)。今後の事業も実施できるか不安。収入無しだが固定費は通常通り発生。組織の維持に不安を感じる。【自然体験】
講師を招聘して実施する予定だった6月のイベント中止。夏休み子どもイベント中止。その他今後のイベント見合わせ。【森林資源活用など】
体験活動の利用者がゼロになった。【自然体験、外国人との交流、環境分野】
登山道の保全作業を定例で実施しているが、作業が出来ていない。一方で登山者が増えているという報道もあり、整備が遅れることで登山道そのもの、利用者への影響がないか不安がある。その他、登山道の保全作業では中高生のボランティアを受け入れており、彼らのボランティアへの参加機会が失われてしまっている。【環境保全活動】
再生可能エネルギーの地域での普及を目指して進めてきた活動が進まない。講演会や地域で学ぶ機会が持てない。【自然エネルギーを活用した地域づくりへの支援や地域再生にかかる活動】

<p>こどもキャンプを春・夏・冬休みと開催をしているが、春休みから体験の中止を行ったりと感染拡大防止をしている。修学旅行などの学校利用も秋の延期が決定し、利用者がいないのが現状。【自然体験活動】</p>
<p><b>キャリア教育、産業振興など</b></p>
<p>例年計画的に実施してきた資格取得講座が、いつ再開できるかわからない。【資格取得講座の開催等】</p>
<p>関係団体でセミナーの開催が困難になっている。【資格の認定】</p>
<p>大学生の学習環境の急激な変化による混乱／キャリアや就職に類する課題、地域企業への経済打撃、先行き不透明な状況での混乱や迷い。【キャリア教育、地場産業支援、人材支援】</p>
<p><b>動物愛護など</b></p>
<p>主たる事業の中断、再開の目途もたたない。従業員の雇用を守れるかわからない。【動物福祉】</p>
<p>4月以降のイベントが全て中止。支援金の減少により運営に支障が出ている。【動物の保護等】</p>
<p>イベント開催、イベント参加、募金活動3月以降全て中止 毎月の支援金が減少して運営が困難。【動物の救済、預かり等】</p>
<p>休業状態。【動物福祉】</p>
<p><b>子ども支援、教育など</b></p>
<p>子ども食堂&amp;野外体験活動を月に1度していたが3月から活動休止状態。子ども達も休校でとても心配。【子ども食堂、子どもの野外体験活動】</p>
<p>公共の施設を借りることが出来ず、活動が全く出来ていない。また、人が集まった屋外での活動も自粛となっているため施設があっても活動出来ない。【スポーツ教室の開催事業】</p>
<p>屋外で活動をしていたが、自粛の影響で活動ができなくなった。【幼児の野外体験活動】</p>
<p>生活困窮世帯の子どもへの学習支援は、学校一斉休校を受けて、3月以来実施できていない状況。困窮世帯が、今回の自粛要請などで収入が減って、ますます困窮に陥っている。家庭の基盤が弱いので、子どもたちも、学習だけでなく生活全般において、困難な状況になっている。家に居場所のない子ども達の精神的不安の増大など、助けたくても助けられない状況である。感染防止や外出自粛で、困難な家庭や子どもたちへ直接的な支援ができないことが一番の困りごとである。【子どもの学習支援、子ども食堂】</p>
<p>医療関係者のお子様の託児をしており、リスクを抱えながら続行しなければならない。【子育て支援事業】</p>
<p>全ての事業が開催できなくなっている。【青少年健全育成・子育て支援・地域づくり】</p>
<p>イベントの実施を依頼されているが、キャンセルされて活動できない。【出前授業の実施、イベントの共済事業】</p>
<p>ファミリーサポート事業：学校やこども園は休校、休園しているが、ファミサポは開設のまま。活動の依頼や問い合わせはあるが、感染リスクを考えると（会員に理解を促している）利用は今のところない。【子育て支援】</p>
<p>乳幼児親子、妊婦、園児・小学生とその保護者が利用者、支援対象者。市から受託している「広場」も休止、毎月の定例活動中止、イベントやセミナー、出張講座等中止となって、相談や託児サービスなどが中止になっている。【子育て支援活動】</p>
<p>行政から委託されている事業が中止になった。その他事業も事業自粛を要請されて中止しているが講座のため休業補償の対象外で困っている。【体験教育】</p>
<p>一番大切にしている、舞台鑑賞、体験活動が全くできていない。【演劇】</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の養育支援訪問事業を受託して行っている。複数の家庭に定期的にサポーターが訪問して支援していたが、緊急事態宣言で事業を一旦休止することになったので、それらの家庭の子育ては大丈夫か心配。片方のお宅は実家を頼るといことで、実家の様子を一度訪問して確認してきた。もう1軒は要支援家庭なので、訪問できない事は心配だが、サポーターを守ることも必要なので、対応に困った。</li> <li>・ファミリーサポートの事業では、お子さんとサポーターが濃厚接触になってしまうので、お互いに不安。できるだけ家族や親せきで対応してほしいと願いつつ、どうしてもサポートが必要な場合は、感染のリスクを理解しているという内容の念書にサインをいただいている。サポーターにも、不安なら断って下さいとお伝えしている。サポートの件数が減る中で、親御さんが困っていたり、子ども達が不安になっているのではないかと心配になる。</li> <li>・障がいの子をもつ親御さんの広場をやっているが、開催できないので、学校も休みの中で、家庭の中で困っているのではないかと心配。【子育て支援・子どもの体験活動・保育所運営】</li> </ul>
<p>1、演劇公演予定（6月）を中止。2、演劇稽古を中止 3、ホール貸し出し自粛【演劇公演活動】</p>
<p>行政と委託契約していた親支援プログラムが全てキャンセルになりました。  <small>小さなお子さんを持つ親御さんが学びの機会を失うだけでなく、その講師や託児者も収入を得られなくなりまし</small></p>

<p>た。200万円以上。スタッフの熱い想いで支えられている活動ですが、感染の恐怖や収入の減でどこまでスタッフをつなぎとめられるか不安です。</p> <p>コミュニティカフェの売上は前年同月の1/7になってしまいました。スタッフの雇用をいつまで継続できるか不安です。【子育て支援】</p>
<p>当法人が受託運営している地域子育て支援拠点の閉所に伴い、未就園児親子の日常的な「居場所」が無くなった。生活の変化に柔軟に対応できる人もいるであろうが、養育者も子どもも家にこもりがちになり不安やイライラを募らせている家庭が潜在的に増えていると思う。【子育て支援とまちづくり】</p>
<p>活動場所が3密になるため、休止している。【子どもの声を聴く】</p>
<p>こども食堂をはじめ予定していた事業が行えない。事務所がある建物も閉館中で使用ができない。【子ども食堂、減災教室、ロゲイニング】</p>
<p>委託者である行政より、学校の休校期間に合わせて、学習支援教室の自粛要望を受けて、現在は休校としている。【学習支援事業】</p>
<p><b>福祉など</b></p>
<p>活動の自粛。予定の開催ができていない。【産前産後の地域支援 お母さんの居場所作り事業】</p>
<p>研修会の中止（4～5月計5回分）【介護支援専門員等への研修・情報提供等】</p>
<p>相談会や交流会等が中止になり、外出自粛のため会えない。【発達障がい者やその家族に対する支援活動】</p>
<p>活動拠点の施設が閉館し、3月に法人として最後のまつりを計画していたができなかった。4月以降、拠点施設のサロン運営の手伝い、委託事業の配食サービスのため、当番の割り振りなどしていたが、自宅待機状態になっている。【高齢者の生きがいと健康作りに関すること、食生活改善に関すること、異世代交流に関すること】</p>
<p>活動休止に伴い会費収入が得られない。【総合型スポーツクラブ】</p>
<p>会場が閉鎖されて使えないため、例会や講習会ができず、集まることもできない。【要約筆記事業（派遣、養成講座など）】</p>
<p>参加者・利用者：独居老人のコミュニケーションの場として毎週楽しみにしているが家で自粛のため取れていない。→今後体調不良や認知症の増加の懸念。</p> <p>支援者：会費が入らないため給料が出ないの社会保険料が支払えない。</p> <p>ステークホルダー：会場の部屋料が入らない【シニア向けパソコンサークル】</p>
<p>集まることを自粛していますので、活動が停止しています。【障害者と応援する仲間が働く場の運営】</p>
<p>施設利用者の自主的な自宅待機により、今後の収益が減少することは間違いない。それでも、社会福祉施設は休業要請がなく、補償対象外であり、一人でも通勤希望者がいる限りは柔軟な対応を求められている。また、職員の確保もしなくてはならない。【就労継続支援B型（社会福祉事業）】</p>
<p>岐阜県の休業要請を受けて事業所を休業中のため利用者の受け入れができていない。【放課後等デイサービス・日中一時支援事業】</p>
<p>生活のリズムが崩れ、また、外出の機会が減り、障がいがある利用者さんはもちろんご家族のストレスが増大している。【障害福祉サービス等】</p>
<p>利用者の方の仕事がない。利用者の利用が減った。【障害者就労支援】</p>
<p>ミニデイを2月後半から2か月休止している。福祉有償運送はキャンセルが相次ぎ、利用件数は以前の三分の1ほどになっている。訪問ヘルパーは若干ですが、利用者さんが自粛される方も見えます。デイサービスは施設から来られている方が、施設に外のデイに行くことを禁じられていて利用者さんが減っています。【福祉有償運送・家事援助・ミニデイ・デイサービス・訪問ヘルパー】</p>
<p>開催場所の閉鎖・支援対象者の感染の心配。【現在は手づくりお弁当などの配布】</p>
<p>パンの販売先から訪問を断られ、利用者の工賃が1/3程度に落ち込む恐れがある。【障害福祉サービス事業】</p>
<p>傘下の家族会の活動（月例会等）が開催出来ない。便りの印刷機が使用できないので困っている。【心の病に関する電話相談・精神疾患に関する講演会の開催】</p>
<p>利用者さんが減っている。サロンが2月後半からずっと休んでいる。【地域密着型通所介護・訪問介護・福祉有償運送・サロン】</p>
<p>仲間が共に過ごす中でお互いに気付きを得ることが大切だが、三密を避けるためそれが難しくなっている。また、毎日参加していた自助グループのミーティングがほとんど開かれなくなった。【依存症者の回復支援】</p>
<p>施設が自粛になったので毎月25万くらいの会費が全く入らないため社員に給料が払えず社会保険料も払えません。固定費も払えない。【シニアパソコンサークル】</p>

必要かつ適切な支援が受けられない。運営側としては、すべての活動が休止になり、収入がゼロで、必要経費の赤字が積算されていっている。【動物セラピー】
月に一度開催している会員や支援対象者との交流の場が持たなくなっている。【青少年の健全育成と関わる支援者へのサポート】
施設が使えず運動の機会がなくなった。【総合型地域スポーツクラブ】
障がい児利用施設を運営、県の要請に従い利用を自粛し医療従事者等の子供を受け入れしているが、補助の対象にならない。まだ補助の明確な案な提示されていないなどがなく困っている。【障がい福祉】
高齢者の自立支援で自宅に伺いサポートしている活動や、出張集団託児事業では企業・行政の講座講演会の際の託児・講演会等への講師派遣などを行っているが すべてキャンセルとなり団体の収入源が0となっている。【高齢者の自立支援・育児支援・出張集団託児・講師派遣講座企画】
県からの委託事業において、2月中旬以降のセミナー等の開催が中止となり、その分の予算額が減額となる（実施に向け準備を進める中での労務費等を含む経費が発生している）【就労支援】
活動自粛と対象の医療機関等も訪問自粛となっている。予定を全てキャンセルです。【医療者支援】
全ての施設、学校等での仕事が中止になり収入が全くない状況【音楽を使い、様々な対象者の方に、心と体を健康にする】
福祉有償運送事業では利用者の外出が制限、自粛されている。【福祉有償運送事業、認定講習、法人後見】
<b>まちづくりなど</b>
8月の公共施設での展覧会開催について。先が読めないため、職員に相談し現在様子見で、例年のように進んでいない。【まちづくり】
運営委員会など会議や趣味の仲間の会合ができず、法人運営がやりにくい。【仲間づくり地域活性化】
市民メディアの企画会議・収録・放送活動をしていましたが、施設が使えず、会員による活動、こどもたちとの活動は全面中止、メディア利用者とのつながり、利用者同志のコミュニケーションが絶たれました。また関連のアルバイト学生への支援もできなくなりました。【コミュニティ放送局】
地域の方々が集う場所の提供が不可となり、支援対象者が行き場を失っており、運営もうまく成り立たないようになってきている。【飲食店】
イベント・会議の中止・延期による市民活動の停滞【市民活動支援】
通常総会の開催日程・年間行事の予定等【防災センター他情報提供等作業運営補助業務】
①市内事業所の自粛による売上金の減少 ②市民活動団体の活動停止等【まちづくり】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政からの委託事業の中止による支払い停止</li> <li>・行政からの委託事業の規模縮減</li> <li>・外部からの講演依頼やイベントの中止による支払い停止</li> <li>・助成団体のテレワーク化に伴い、助成金支払いの審査の遅れと支払い遅延の連絡</li> <li>・新規事業立ち上げを目していた協働対象組織のテレワーク化に伴い、新規打ち合わせの停止</li> <li>・イベント中止による損金発生</li> <li>・主催大規模イベント中止による参加店舗（多くは小規模事業者）の損金</li> <li>・主催大規模イベント中止による助成団体からの助成金減額提示</li> <li>・レンタル・スペース閉鎖による利用者のイベント開催への影響</li> <li>・販売店閉鎖による販売額の減額、など【まちづくり】</li> </ul>
保育園の休園により職員の出勤が難しく事務所の営業時間を短縮している。【空き家の利活用促進、移住定住促進】
<b>国際協力・多文化共生など</b>
渡航が制限され、現地での活動や小学校建設を進めることができない。【国際協力】
来日まもない成人や子どもへの日本語教育を行っているが、教室開始の目処がたたず、特に子どもたちは、日本語学習の遅れが学校の教科学習に影響するため、長期休校は不安である。また、在住外国人の多くが派遣会社を通じた派遣社員のため、雇用の保障、休業補償など不利益になっただけでなく、また、技能実習生も勤務時間が短縮となっていたり、休業もあり収入が減っているため不安に思っている人が多い。外国人相談窓口は開設しているが、相談員も出勤してもらっているため、感染の不安の中働いてもらっている。NPO 法人の多くは、年度の予算で運営をしている。当団体も助成金や補助金などで運営しているため、事業が未実施であると減額されるかもしれず、運

営面でも不安である。団体の活動は、多くの有償ボランティアに支えられているが、事業再開しても関わっていただけのか心配である。【多文化共生活動（外国人支援）】
<b>その他・不明</b>
運営施設の休業、お受入れの停止
面会制限 衛生用品等の在庫不足（購入が困難なため）

**【設問3】 新型コロナウイルス感染症の影響により、今後、「団体の利用者・支援対象者」に対して、どのような影響があると思われますか。（n=70）**

<b>自然体験、環境保全など</b>
今年前半の子供たちの野外活動が開催できない。【自然環境保全に関わる活動や活動団体支援】
自宅に閉じこもるストレスを解消する手段としても自然体験（野外）活動は有効だと思われるが、集団による活動だとみなされると必要とされる利用者（とくに学童保育を必要とする家庭）が利用しづらくなってしまう。【自然体験活動、環境保全活動】
現在のところ影響はあまりないと思います。【環境保全】
外出制限がされているため、移動を伴う旅行・観光・イベントの開催ができない。利用していただいている個人や旅行会社も動けない。予定していても中止せざるを得ない。【自然体験】
団体の主要な収入源である体験活動が減少することで、団体の活動自体に多大な影響がある。【自然体験、外国人との交流、環境分野の啓蒙】
影響が長引くことで、登山道の整備が遅れる可能性があり、利用者の事故に繋がるのではないかと心配がある。また、本来であればボランティア体験をすることができたはずの中高生に、そうした体験を提供する機会が失われる【環境保全活動】
再生可能エネルギーにおける固定価格買い取り制度の現行制度（買い取り価格）の期限となる2020年3月（事業計画認定取得）に間に合わない。【自然エネルギーを活用した地域づくりへの支援や地域再生にかかる活動】
近々、夏休みのキャンプの申込受付をしようと思っていますが、夏休みが決定していないので、開催ができない可能性もあります。夏の開催ができないと経営的にかなり厳しい状態になります。【自然体験活動】
<b>キャリア教育、産業振興など</b>
はやく資格を取得したいと思っている利用者の希望に添えない。【資格取得講座の開催等】
地域との関わりや人材との関わりが根本的に転換していきそう。その流れの中で試行錯誤し対応していける層と、難しく取り残されてしまう層への分断。その延長線の混乱。【キャリア教育、地場産業支援、人材支援】
<b>動物愛護など</b>
教室はほぼ全滅。売上の7割ぐらいのあてがない。オンラインに移行しているが。。。【動物福祉】
イベントなどの開催が出来ないため公演、実演など団体、一般の方達と交流が出来ない。【動物の保護等】
どの様になるか検討がつかない。【動物の救済、預かり等】
収入源または解散【動物福祉】
<b>子ども、教育など</b>
お友達と集うことや外遊びも出来ず、子ども達に様々な症状、影響が出てくると思います。【子ども食堂、野外体験活動】
活動が出来ない。【スポーツ教室の開催事業】
子供たちの居場所、経験、機会が奪われる。【幼児の野外体験活動】
経済的に困窮に陥り、生活が成り立たない世帯が増える。子どもの学力の低下や精神面での不安や生活の崩れなど。【子どもの学習支援、子ども食堂】
託児依頼が増えるばかりです。【子育て支援事業】
予測不明【青少年健全育成・子育て支援・地域づくり】
活動が中止されれば、われわれの活動そのものが成り立たなくなる。また、活動に参加している者に感染症が起これば、活動をやめざるを得ない。【出前授業の実施、イベントの共済事業】

利用者は減少。0 ゼロに近い。【子育て支援】
親子で楽しめる機会や、母親同士、妊婦同士が交流する機会、子ども達がいろいろな体験をする機会が無くなる事で、悩みや不安を抱える家庭が増えるのでは、と危惧しています。【子育て支援活動】
資金的な問題から団体の継続が危うい。【体験教室】
人とのコミュニケーション力の取り方、家族間のイライラ、不安感。気持ちに余裕がなくなる事や、収入減による退会。【演劇】
・学校が休校になっていて再開の見通しがもてないということで、中学校での保育体験の授業が前期分は3校ともすべて中止になった。後期はできると信じたいが、もしできなかつたらこの学年の子だけ、貴重な体験の機会を失ってしまう。【子育て支援・子どもの体験活動・保育所運営】
演劇上演の再開のめどがたたないこと。【演劇公演活動】
もともと、困難を抱えた親と子供を支援していたので虐待やDVなど深刻な状況になると考えられます。【子育て支援】
期間が長ければ長いほど、子どもへの虐待、うつ、DVなどが心配である。【子育て支援とまちづくり】
子ども対象の活動なので保育園、小学校等が動かないと活動できない。子ども達と触れ合いながらの活動なので今はできる状態ではない。【絵本ワークショップ】
体制を整えて再開の予定ですが、活動日数、時間は縮小となりそうです。【子どもの声を聴く】
事業で関わってくれた方と全く会うことができているため疎遠になってしまうのではないかと不安になっている。【子ども食堂、減災教室、ロゲイニング】
年間計画の学習支援事業に遅れが出てくる。【学習支援事業】
現時点ではわからない。【学習支援】
<b>福祉など</b>
活動の再開を待ちわびている声を聞きます。折角効果的な対応を活動として展開してきたのに活動ができないのは残念すぎる想いです。【産前産後の病院産院退院直後の地域支援 お母さんの居場所作り事業】
社会からの孤立が進み、発達障がい者を支える家族の負担が増える。長期化すると家族が支えきれなくなる可能性がある。【発達障がい者やその家族に対する支援活動】
スポーツを楽しむ場が無くなり、健康的な生活を維持する事が難しくなる。【総合型スポーツクラブ】
難聴者で要約筆記の派遣サービスを必要としている人のために派遣ができない。【要約筆記事業（派遣、養成講座など）】
精神的な体調不良などが出るかもしれない。また認知症の予防にサークルを開いていたので今後認知症が増える可能性がある。【公共施設でシニア向けパソコンサークルを開催。パソコンを通して独居老人のコミュニケーションの場になっている】
交流がまったくできない。【障害者と応援する仲間が働く場の運営】
今後も自主的な自宅待機を選択する人は出てくる。また、自宅待機をやめて再び出勤してくる利用者もいると思われるが、それまでの自宅待機で今までのペースは崩れているだろうし、以前の調子に戻るまでに時間がかかると思われる。【就労継続支援B型（社会福祉事業）】
利用者家族の介護疲れが心配される【放課後等デイサービス・日中一時支援事業】
ミニデイに来られなくなって体操等体を動かすことが減り、体調が悪くなるのが心配です。福祉有償運送の利用者さんも病院やリハビリに行くことを自粛されていて、ストレスがたまったり、体調が悪くなったりもあるかと思えます。デイサービスが休業要請で休止となったら家で入浴できない方や食事がともに食べられない方が見えるのでフォローがきちんと出来るかどうか、心配しています。【福祉有償運送・家事援助・ミニデイ・デイサービス・訪問ヘルパー】
利用者・職員又はその家族に感染した者が出た場合休業となる。事業を行うための人員基準を満たす職員が出勤できなくなる可能性がある。【介護事業（通所介護施設）】
デイサービス事業の閉鎖・福祉有償運送の運行中止【介護保険事業・福祉有償運送】
月例会等で啓発活動をしているが、活動が出来ない。事業に対して出ている助成金の使用がままならない。【心の病に関する電話相談・精神疾患に関する講演会の開催】
介護サービスの休業【介護保険サービス 有料老人ホームの運営】

<p>サロンは週に2回開いていたのですが、休みが続き、運動不足やこのまま引きこもりのようにならないかと心配しています。福祉有償運送は利用者が半以下になった。【地域密着型通所介護・訪問介護・福祉有償運送・サロン】</p>
<p>必要かつ適切な支援が受けられない。【動物セラピー】</p>
<p>上記の事柄も含め、研修会やメンタルフレンドの派遣などなど、対象者へのサポートを目的とした一切の支援活動ができない。【青少年の健全育成と関わる支援者へのサポート】</p>
<p>体力や筋力の低下、生活習慣激変【総合型地域スポーツクラブ】</p>
<p>利用が不安定で減っていく。【障がい福祉】</p>
<p>高齢者はサポートしてもらえなくなっているため認知症やケアが心配である。【高齢者の自立支援・育児支援・出張集団託児・講師派遣講座企画】</p>
<p>スタート時より、通勤等が困難な重度障害者に在宅で実践的に仕事出来るようになってもらう為の就業支援の取り組み上、自粛により在宅にこもるのは何ら支障がないように思われるが、一人でPCに向かい仕事をする中で、コミュニケーション不足によるストレス、独り善がりになることの懸念。【就労支援】</p>
<p>対象者が高齢者のため、いつセッションが再開されるか見通しが立たない。【音楽を使い、様々な対象者の方に、心と体を健康にする】</p>
<p>移動サービスの利用は主として通院なので、医療崩壊がすすむと問題。【福祉有償運送事業 認定講習 法人後見】</p>
<p><b>まちづくりなど</b></p>
<p>仲間の集合ができず活動停滞は否めない。【仲間づくり地域活性化】</p>
<p>外出自粛で面談希望者が少なくなってしまう。【出会いの場の創出】</p>
<p>「放送」を媒体とした、参加者個人・団体の活動が停止・萎縮などで先は不明です。【コミュニティ放送局】</p>
<p>コロナウイルス感染ではなく、他の問題で心身に不調をきたす可能性がある。【飲食店】</p>
<p>コロナの影響を「災害」と受け止めている方は、災害時対応の重要性を感じているのではないだろうか。その意味で、地域の様々な現状を「危機対応」として受け止めることのできるキッカケとなるかもしれない。【市民活動支援】</p>
<p>小中学校生徒児童への砂防学習計画の日程等。【防災センター他情報提供等作業運営補助業務】</p>
<p>①事業所：倒産 ②市民団体：イベントの中止による様々な影響【まちづくり】</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種イベント中止は連携していた小規模事業者さんたちに大きな経営危機となっている。</li> <li>・レンタル・スペース閉鎖により、身近に利用していた地域の方々の居場所が限定される。【まちづくり】</li> </ul>
<p>ソーシャルディスタンスを保つために利用者への案内が不便になることが予想される。【空き家の利活用促進、移住定住促進】</p>
<p><b>国際協力、多文化共生など</b></p>
<p>活動の停滞、遅延が予想される。【国際協力】</p>
<p>設問2に記載したように、日本語学習の遅れ。日本語を忘れてしまうのではないかとということと、保護者が学校の課題など手伝えない人が多く、学習の遅れも心配。 正しい情報がどこまで伝わっているか、情報にたどり着けるか。 webでの学習も始まっているが、ネット環境が整っていない家庭もあり、教育格差につながる恐れがある。 失業者の増加。ローンを抱えている人は、特に心配。月謝が払えないため教室をやめざるを得ない。【多文化共生活動（外国人支援）】</p>
<p><b>その他・不明</b></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の停滞、今年度の計画が進まない</li> <li>・イベントが中止になることによる運営資金の枯渇</li> </ul>
<p>運営施設受け入れの停止の継続</p>
<p>密にならないように、集まる時はweb会議になる。</p>

【設問4】 団体に対して、利用者・支援対象者から、意見や反応を直接受けた場合、その内容を教えてください。（n=57、「特にない」などは省略）

<b>自然体験、環境保全など</b>
物販や子ども食堂については、残念がって早く開催してほしいという要望があります。【環境保全】
旅行を中止決定した旨。【自然体験】
自粛が続く限りしょうがない。【自然体験、外国人との交流、環境分野の啓蒙】
<b>キャリア教育、産業振興など</b>
セミナーの参加希望者より、業務に関係があるためセミナーを開催してほしいという要望や、いつ開催するのかという質問が寄せられている。【資格の認定】
<b>動物愛護など</b>
レッスンの継続しないですし、キャンセルもいただいております。【動物福祉】
イベントを楽しみにしていたが中止になり寂しいですとの連絡が多くありました。【動物の保護等】
当団体主催のイベントに参加出来なく残念です。【動物の救済、預かり等】
継続して欲しい。【動物福祉】
<b>子ども、教育など</b>
意見や反応というより、困窮の相談が続々と入ってきます。「ダブルワークしていた方が、夜の飲食店の仕事が無くなり、収入が半減して困っている。」「自営でやっていた仕事が激減して、子どもの大学進学のために貯めていた貯金を崩して生活している。今の生活が長引けば、子どもを大学に行かせられないかも。」「飲食店が閉鎖して収入が無くなり電気代も支払えない。お金がなくてご飯にふりかけをかけて食べている。おかずを買う余裕がない。」「就職内定が取り消され、子どもが仕事ができない。」「幼い子供を家で面倒見なければならず仕事に行けなくて、収入が1/10に減って生活できない。」等。子どもも、家にずっといて、勉強面の遅れだけでなく、食事も不十分で、生活リズムの崩れが著しい。【子どもの学習支援、子ども食堂】
とても有り難く、感謝していると言われます。【子育て支援事業】
イベントのキャンセル【出前授業の実施、イベントの共済事業】
ファミサポ事業：利用をしたいが、リスクを考えてキャンセル。 ひとり親、生活困窮者の方々への食料の配布：とても感謝される「ありがたい。助かる」 学習支援事業：学習が遅れがちだと親は心配。遠隔事業でも行ってほしい。【子育て支援】
妊婦さん：市の妊婦教室が現在中止になっていて、病院に行くのも怖いし、立ち合い出産も無しとの事で、不安で仕方がない。市の保健センターで相談を受け付けます、と案内を頂いているが、年配の人も含め大勢の人が窓口において、人ごみに行くのは怖い。 乳幼児親子：生まれたばかりの赤ちゃんと小学1年の女の子を抱えずと家にこもっていて、赤ちゃんは寝てくれないし、上の子はストレスがたまって親にあたってくるし、本当につらい。子どもの発達的事など、気軽に相談できるところが閉まっていて、本当に困っている。 など、いろいろな声を受けています。【子育て支援活動】
活動を継続してほしい【体験教室】
学校や団体様から秋の延期や中止が相次いでおります【自然体験活動】
新年度で、入会を考えていたが活動がないのなら、入会を見合わせたい。【演劇】
感染拡大初期において、稽古に行くのかと家族から言われた。【演劇公演活動】
長期子供と家庭にこもることの困難さや、経済的な不安を訴えています。【子育て支援】
4月中ごろ、午後19:30、第1子生後4か月の子を育てる母親から「赤ちゃんが泣き止まない」との半パニック状態で法人携帯に電話があった。行政（保健センター）等、頼りたいところが頼れない時間帯。【子育て支援とまちづくり】
参加生徒の保護者との面談から、早期の学習教室開催の強い要望を受けている。【学習支援事業】
こんな時だからこそ、開いてほしい（学習支援室・居場所）【学習支援】

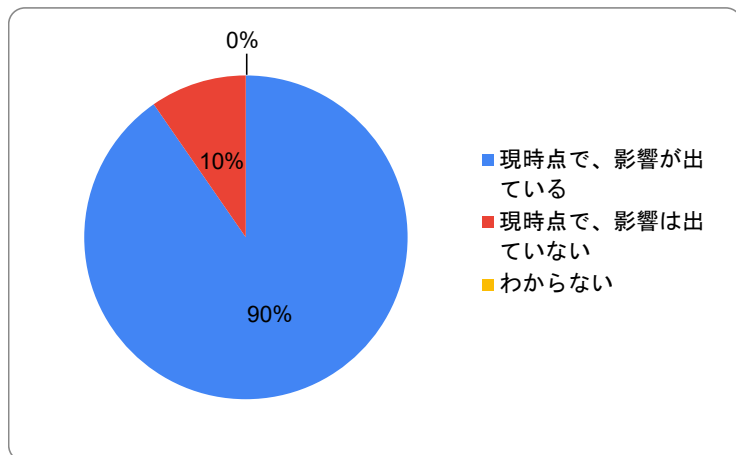


<b>福祉など</b>
いつから再開できますか？どこに行ってもやってない。家に閉じこもるのが限界。【産前産後の病院産院退院直後の地域支援 お母さんの居場所作り事業】
中止となった研修会に係る内容・情報等の提供の求め【介護支援専門員等への研修・情報提供等】
発達障がい者本人が感染した場合、入院隔離が難しい。日常的に支援している保護者が感染した場合、障がい者本人をひとり置いて入院できない。と感染に対する不安の意見があった。【発達障がい者やその家族に対する支援活動】
高齢者の健康と生きがい作りのための講座などが中止となり、いくところがなくなってしまった。みんなに会えなくなってしまった。家の中ばかりにいとボケてしまいそう。体がどうにかなりそう。配食サービスが受けられなくなり残念。等々。【高齢者の生きがいと健康作りに関すること、食生活改善に関すること、異世代交流に関すること】
感染リスクを考えて休会したいという意見と、感染リスクはあるけど、健康維持等の為にも運動したいという意見で二分化しています。【総合型スポーツクラブ】
早くサークルを再開してほしい。独居なので寂しい。皆さんにお会いしたい。家ではやる気が起きない。等。【シニアパソコンサークル】
近所の会社の従業員に親族より感染したと思われる方がいて、保護者が非常に不安な気持ちになった。休みにはしないのか、と再三問い合わせをいただいた。【就労継続支援 B 型（社会福祉事業）】
学校の休校の延長についての具体的な説明がほしいという意見がありました。【放課後等デイサービス・日中一時支援事業】
利用者の家族から、利用者に関わり物外出をさせないように要望された。【障害福祉サービス事業】
毎月一回の例会の予定が、度々中止になり、その都度お便りやメールを発送しなくてはならない。会員が高齢者が多いため、オンラインシステムが使用できず、大変不便である。【心の病に関する電話相談・精神疾患に関する講演会の開催】
介護サービスのキャンセル【介護保険サービス 有料老人ホームの運営】
致し方ない状況だが、とにかく残念である。【動物セラピー】
顔を合わせて話す居場所が無くなってしまったようで心細い。【青少年の健全育成と関わる支援者へのサポート】
早く再開してほしい【総合型地域スポーツクラブ】
サポートしてほしい旨連絡が来ても サポートする側が受け取ってもらえない。理由は自分がうつしてしまったらという加害者になりうるためである。それを考えたらサポートすることができないので現在は双方のためにサポートを中止している。【高齢者の自立支援・育児支援・出張集団託児・講師派遣講座企画】
これまでも参加可能な人が集まり定例ミーティングを開催し、状況や情報交換・共有をしてきましたが、自粛要請以降、個々とのメーリングリスト等のやり取りにくわえ、Google Hangouts Meet を使いミーティングを開催しましたが、参加者全員が顔を見て話せることにとても喜んでくれましたし、これまでと違い障害を抱えているだけに新型コロナウイルスに対する不安な気持ちについて話すことで気持ちがゆるやげたようで、次回は連休明けに、ミーティングではなく zoom を使ってネットカフェ/バーチャルカフェを開き、気軽に話し合える場を開き、その反響を見て、今後も月 1～2 の開催をしたいと思っています。【就労支援】
医療機関に提供出来るサービス問い合わせ有り【医療者支援】
お互いの健康のため、仕方がない。仕事は、ほとんどが延期したいとの要望があった。【音楽を使い、様々な対象者の方に、心と体を健康にする】
福祉有償運送の国交省の運転者認定講習を実施する NPO でもありますが、自治体から開催してくれるかどうかの問い合わせあり。【福祉有償運送事業 認定講習 法人後見】
<b>まちづくりなど</b>
直接の関係者には、先に状況を報告。また事業等の対応、対策については逐次連絡をしている。【まちづくり】
日々の楽しみがなくなり寂しいとの声をいただいております。【飲食店】
大規模イベント参加予定者からは、小規模でもイベント開催を求める声が多数あり。【まちづくり】
<b>国際協力・多文化共生など</b>
コロナウイルスの影響により、活動がしづらい。【国際協力】
今のところ、教室はいつから再開されるかという問い合わせが多い。【多文化共生活動（外国人支援）】

## その他・不明

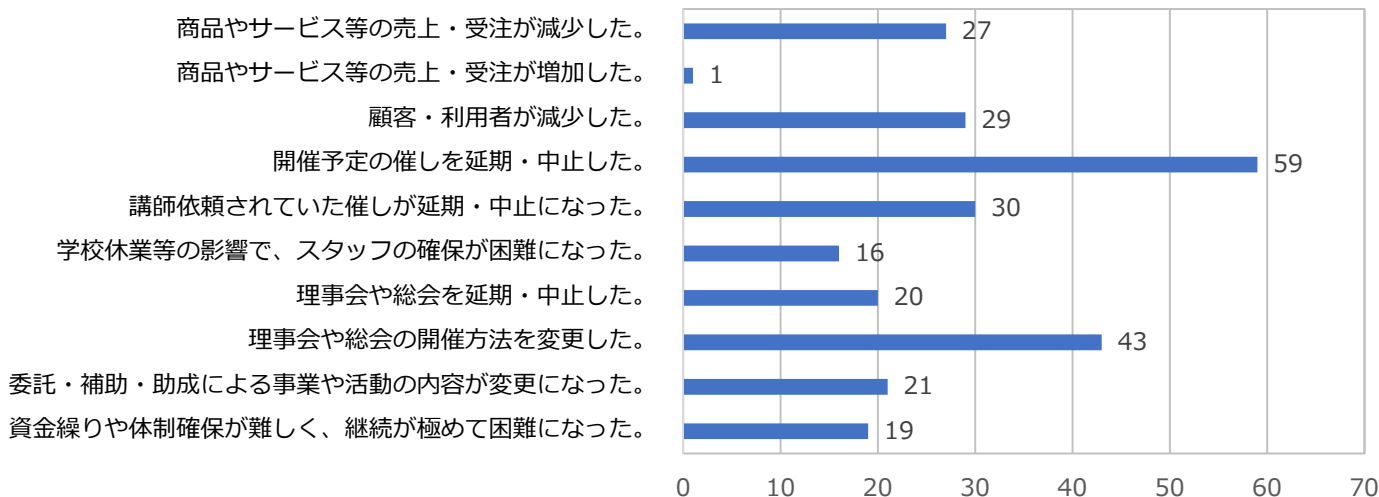
- ・演劇、コンサートなどが出来ないで運転資金に困る
- ・貸館業務を行っているので利用が出来なくなり収入が減った
- ・助成金事業が催行出来ない

## 【設問5】 新型コロナウイルス感染症の影響により、現時点で、「組織・事業の運営」に対して、影響が出ていますか。(n=83)



90%(75 団体)が「現時点で影響が出ている」と回答した。

## 【設問6】 設問5で「現時点で、影響が出ている」と回答した方は、具体的な影響を教えてください。(n=75)



### その他（自由記述）：

風評被害【学習支援】、施設維持費の逼迫【演劇公演活動】、近くでクラスターが発生したため事務所を閉鎖した【要約筆記】、健康診断・歯科検診などの検診をすべて中止または無期延期【就労支援】、感染予防の為に消耗品の購入による支出増【介護事業】、総会は延期・執行委員会は zoom で開催【中間支援】

**【設問7】 設問6について、差し支えない範囲で詳細（内訳、件数、金額など）を教えてください。（n=60）**

<b>自然体験、環境保全など</b>
中止：助成金による活動→4件 1,000千円（助成金の辞退） 委託による活動→1件 200千円（他事業への振り替え→契約変更予定）【自然環境保全に関わる活動や活動団体支援】
昨年度で約800万の体験参加料がもしかして消えてしまうかも知れない。非営利活動として確定申告していないので持続化給付金の対象にもならない。【自然体験、外国人との交流、環境分野の啓蒙】
役員のやりとりは電話やメールを中心にした。総会は案内していた日程については中止とし、延期を検討しているが現状では開催できそうにないため、活動報告などを郵送することで対応する予定。【環境保全活動】
講師依頼 2件（10回）500千円、助成事業2件（6回）300千円【自然エネルギーを活用した地域づくりへの支援や地域再生にかかる活動】
野外体験活動を3コース中止した。参加費を旅行会社にキャンセル料を払い戻ししていただき、旅行会社が負担を余儀なくされた。当団体は、チラシ代などを含め、45万程損失した。売上は460万ほど見込みがあった。【自然体験活動】
<b>キャリア教育、産業振興など</b>
ケースバイケースなのでわからない。【資格取得講座の開催等】
収益の7～8割が関連団体で開催するセミナー関係で、昨年度は24件実施頂いたが、今年度は現段階で6件の実施予定しかたっており、うち1件は中止となった。【資格の認定】
3月以降の全てのイベントは、オンライン化へと変更した（10回程度） 前例の少ない取り組みとなるため、顧客の理解を得ることにコストがかかっており、顧客減や工数増が発生している。また、今後より影響は拡大していくと思われる。【キャリア教育、地場産業支援、人材支援】
<b>動物愛護など</b>
月間270万くらいの売上のうち、180万円くらいはレッスンで稼いでいたが、今後も再開できそうにない。固定費減らないので。。。【動物福祉】
イベント開催による収入、中止により準備資金などの収入が無く損失があり今月末より毎月の経費の捻出が大変です。【動物の保護等】
1日の件数が大幅に減った。8組が2組など【動物福祉】
<b>子ども、教育など</b>
特に問題はなく、ただただ子ども達の生活を心配しております。【子ども食堂、プレーパーク】
一切の事業が行えないため、売り上げが「ゼロ」の状態です。人件費が払うことが出来ないため、団体として継続していくことが困難な状況です。【スポーツ教室の開催事業】
事業自体ができないので、会費収入100円程度が損失【青少年健全育成・子育て支援・地域づくり】
イベントがいくつかキャンセルとなったが、キャンセル料はもらっていない。【出前授業の実施、イベントの共済事業】
託児事業：依頼が今年度前期（4月～8月）で0件。前年だと述べ約80人の託児者を依頼。（約20万円）【子育て支援】
4月から7月に予定していた活動やサービスは全て8月以降に延期しました。助成金を頂いているイベントも多く、8月以降に開催できればその助成金の活用は変更なしです。行政から受託している「子育て支援拠点」の運営に関しては、閉館した日数を、開館後に埋め合わせしていくという事になっており、委託金の変更はありません。理事会はオンライン会議、総会は委任状による承認という事で対処します。いくつかの助成金を頂いている事業に関しては、子育て家庭への緊急支援事業という内容を加えて実施しています。【子育て支援活動】
子どもを対象にした講座をしているため、休校期間の2ヶ月間に12件中止で100万円ほどの損失。5月末までの休校延長でさらに30万円程度の影響が出る予定【体験教室】
主な事業の8件を延期、中止（うち1件は縮小）、収入源となっていた、市や自治会が主催するイベントも中止のため20万円程を他で補てんしなくてはならない。【演劇】
・各方面の事業が中止されたため、依頼されていた集団託児がキャンセルになり、年間の売上が今年の3分の1ほどになった。

・劇団に公演を依頼していたが、延期にしたことで劇団に迷惑をかけた。延期ならキャンセル料はいらないといってもらえて助かったが、劇団は大変だと思う。【子育て支援・子どもの体験活動・保育所運営】
今は総会に向けて資料作りをしています。2年度の計画が立てにくい状態です。いつも行っている夏のイベントができないのでは心配しています。【絵本ワークショップ】
緊急事態宣言後は活動休止【子どもの声を聴く】
自主事業のイベントは5月まで中止となった。今後のイベントも中止となるため補助金の応募や開催の目処が立っていない。【子ども食堂、減災教室、ロゲイニング】
活動自粛期間（当面は5月末まで）の契約内容の具体的な扱い（減額等）については、今後行政（委託契約発注者）からの説明を受けた後に検討を予定。【学習支援事業】
<b>福祉など</b>
会費を頂きながら活動ができていない。このままでは皆様はどう対応したら良いのか悩みます。【産前産後の病院産院退院直後の地域支援 お母さんの居場所作り事業】
・イベント(交流会)を中止した。参加賞粗品が購入済みだったので、中止のお詫び文書とともに配布した。 ・総会を委任状で対応した。通常の開催に比べて、資料の通信運搬費が増加した。【発達障がい者やその家族に対する支援活動】
自主事業のイベントを1件中止した。バザー用に仕入れた品物が販売できなくなり、会員が買い取ったりした。【高齢者の生きがいと健康作りに関すること、食生活改善に関すること、異世代交流に関すること】
収入源の中心は会費収入で活動中止によって、収入が4月は30万円ほどなくなります。5月以降も不透明な部分が多く先行きが見えてきません。【総合型スポーツクラブ】
まだ直接の金額的な影響はないが、今後の事業の中止による助成金の返金等がありうる。【要約筆記事業（派遣、養成講座など）】
毎月25万ほどのサークル活動費（会費）が入らないため給料が出ない。社会保険料等が支払いが出来ない【シニアパソコンサークル】
定期的に飲食店等に商品を卸していたが、客の減少で納品がなくなった。月7万円程の売り上げ減。【就労継続支援B型（社会福祉事業）】
3月は昨年比で40万円の減収【放課後等デイサービス・日中一時支援事業】
15名ほどの外出依頼が減った。【障害福祉サービス等】
利用者の工賃支払いのための内職作業の減少、施設外での清掃作業の減少により1か月約10万円ほどの減少になっている。【障害者就労支援】
事業所内・事業所外の従業員研修が出来ていない。【介護事業（通所介護施設）】
毎年通常総会を開催するが、委任状による総会にしたので皆で討論する場が失われてしまい残念である。7月に開催予定の講演会も、開催すべきか迷っている。【心の病に関する電話相談・精神疾患に関する講演会の開催】
訪問介護サービスで1件中止が入っている。売り上げはさほど変化なし。【介護保険サービス 有料老人ホームの運営】
既に共催する事業一つ・出演を依頼されていた催し二つの中止が決まった。状況が変わらなければ、今後人の集まる事業をいくつも中止することとなるものと考えている。【薬物等の依存症者の回復支援】
行政主催の講座、知的障がい者のスクールにて授業、サークル会費（教室）個別相談等合わせ月30万が入らなくなった。【シニア向けパソコンサークル】
月約5万円の収入がゼロになった。毎月の動物の餌代が自己資金持ち出しになっていて、資金繰りが非常に苦しい。【動物セラピー】
総会の開催もできず、会費の徴収がままならないので運営と自主事業準備にかかる費用およそ20万円の目途がたたなくなった。【青少年の健全育成と関わる支援者へのサポート】
3月以降の受講費が徴収できなくなり5月までで閉館が解除されても約300万円の減収となり大きな損失。【総合型地域スポーツクラブ】
利用者が減少 80万程の損失【障がい福祉】
現時点で 3つの講座（3講座×4日間）を中止・養成講座前期（5日間）中止・講師派遣18講座中止・出張集団託児3月・4月・5月キャンセル+今年度予約のあった学会託児4つキャンセルなど【高齢者の自立支援・育児支援・出張集団託児・講師派遣講座企画】

度々の事務職員の退職により後任探しに苦労し、やっと見つかりホッとした矢先に休校になり、育児の関係から退職となり、またまた人探しに。【就労支援】
院内感染及び外来中止・訪問中止による【医療者支援】
5月に総会を控えていたが、開催できる状況ではなく又、延期も難しいため事前に書面表決表を送るなどして対処したが、その準備などが負担だった。講習等の会場費は全てキャンセル料はかからなかったが、講師の方への中止の依頼のタイミングが難しかった。個々の会員の収入が全くない。【音楽を使い、様々な対象者の方に、心と体を健康にする】
<b>まちづくり</b>
直接の関係者には、先に状況を報告。また事業等の対応、対策については逐次連絡をして、安全な対応をとるようにしている。【まちづくり】
講演会実施で、講師・会場などの延期決定に対し、ご理解いただいている。【出会いの場の創出】
毎月の番組制作（16本～24本/月）がなくなり、当団体の収入（2.4～3.6万円/月）がなくなり、アルバイト学生への支出（学生の収入）が2～2.5万円なくなった。【コミュニティ放送局】
行政からの休業要請に従い、18日より店舗を休業した。23日発表の休業協力金の申請対象外となり、非常に苦しい状況となりました。【飲食店】
6月までの行事6件を中止、1件を延期。【市民活動支援】
現時点では売り上げの影響はない。【防災センター他情報提供等作業運営補助業務】
フリーマガジンの広告出稿を中止30万円ほど。企業等から受託予定のイベントの中止50万円ほど。【まちづくり】
・大規模イベント中止による直接の損金は約50万円 ・参加予定イベント中止（2件）による直接の損金は約10万円【まちづくり】
<b>国際協力、多文化共生など</b>
施設を指定管理しているが、利用率収入がゼロの状態。カフェの運営も収入ゼロで仕入れた商品の賞味期限が近づき、廃棄となってしまふ。教室開講できないので、講座受講料がない。4月で利用利用料約17,000円 カフェ60,000円 受講料 語学講座前期分中止 600,000円 子どもの講座 260,000円。【多文化共生活動（外国人支援）】
<b>その他・不明</b>
自主イベントの中止、運営施設の休業・学校団体の利用キャンセル等2,000人超の利用減。 イベントを3件キャンセルした。

**【設問8】 委託・補助・助成による事業や活動の内容の変更や、減額の有無について教えてください。（n=68）**



【設問9】 設問8について、差し支えない範囲で詳細（内訳、件数、金額など）を教えてください。（n=28）

<b>自然体験、環境保全など</b>
準備をしていないので問題なし。【自然環境保全に関わる活動や活動団体支援】
減収分について補填出来る活動を模索中です。【竹林整備と環境教育】
都市部の学生を招き交流をする予定だが、コロナが落ち着かないとこの部分が実行不可能。【自然体験、外国人との交流、環境分野の啓蒙】
準備やキャンセルにかかる費用は支払われる。内容（方法）を変更して事業を実施する。【自然エネルギーを活用した地域づくりへの支援や地域再生にかかる活動】
助成を受けて、7月の1泊の野外体験をする予定でしたが、全体的に20万ほど減額となり、しかも非常事態宣言が解除されるまではイベントの開始しないようにと通達が来ております。【自然体験活動】
<b>動物愛護など</b>
現時点どれだけの費用がかかるか分からない。【動物の保護等】
<b>子ども、教育など</b>
補助事業で人件費200万円ほど切られた、委託事業で閉館期間で30万程度の減額。【青少年健全育成・子育て支援・地域づくり】
委託の内訳事業内容の変更はないが、利用者がいない。依頼がないのでは。【子育て支援】
保育事業・ファミサポ事業の内容や経費に変更はないが、公共施設利用者の託児は回数が減った分（2か月分）は減額になった。【子育て支援・子どもの体験活動・保育所運営】
4回連続講座の初日に急遽キャンセルになった。スタッフは全員現地入りしていた。初回相当分だけ支払われたが、後は返金となりました。それにその時は疑問なく応じてしまいましたが、今考えるとそれでよかったのか？と思っています。なぜなら、現在は雇用調整助成金でパートも休業手当がでる特例措置が取られています。予定していたスタッフの保証ということを要求できなかった自分の勉強不足を反省しています。【子育て支援】
今年度、業務委託を年6回受けているものは、すでに1回は中止になった。すでに「6回」での契約書を交わしているが、再契約で減額になる見通し。また、前年度末、コロナによる中止などで契約内容を完成できなかった事業について、それを補うに値する（と、こちらは考える内容）で、参加予定者に対し手厚いフォローを行った。が、行政側はそれをもって「完成」とみなすかどうかはわからない。（今のところ返金要求はない）【子育て支援とまちづくり】
総会后、活動内容を決定次第行政へ報告。それによって補助金申請を確認したいと考えている。昨年末に補助金に対する活動内容がほぼ決定していたがコロナによって変更してきているので確認してからのことになる。【絵本ワークショップ】
<b>福祉など</b>
スタッフへの支払いができない。活動実績ないため。【産前産後の病院産院退院直後の地域支援 お母さんの居場所作り事業】
委託事業の3月分のみ、実施できず返金分の発生があったが、返金は免除された。【高齢者の生きがいと健康作りに関すること、食生活改善に関すること、異世代交流に関すること】
なし【総合型スポーツクラブ】
年間3回予定している講演会が、予定通り行えるか未定のため、開催できなかった場合減額されるかもしれない。【心の病に関する電話相談・精神疾患に関する講演会の開催】
高齢者向け教室の助成が見直しになり再開されたとしてもコロナ対策に回すということで、事業助成が受けられるかもわからなくなった。50万以上の損失がでる見込み。【総合型地域スポーツクラブ】
広場など休館中だが職員は出勤しているため金額に変更はない。【高齢者の自立支援・育児支援・出張集団託児・講師派遣講座企画】
事業の中のセミナー等の開催キャンセルにより約40万円ほど減額返納となったほか、業務委託依頼を受けながら打合せ等が様子見となり遅れているケースが3件発生しています。また、今年度の県単事業においても現時点で、予算減額もしくは事業打ち切りの気配が・・・【就労支援】
セッションが中止になったため料金が発生しない。【音楽を使い、様々な対象者の方に、心と体を健康にする】

県シルバー人材センターからの委託があるが、コロナで中止もありうるとの前提です。【福祉有償運送事業 認定講習 法人後見】

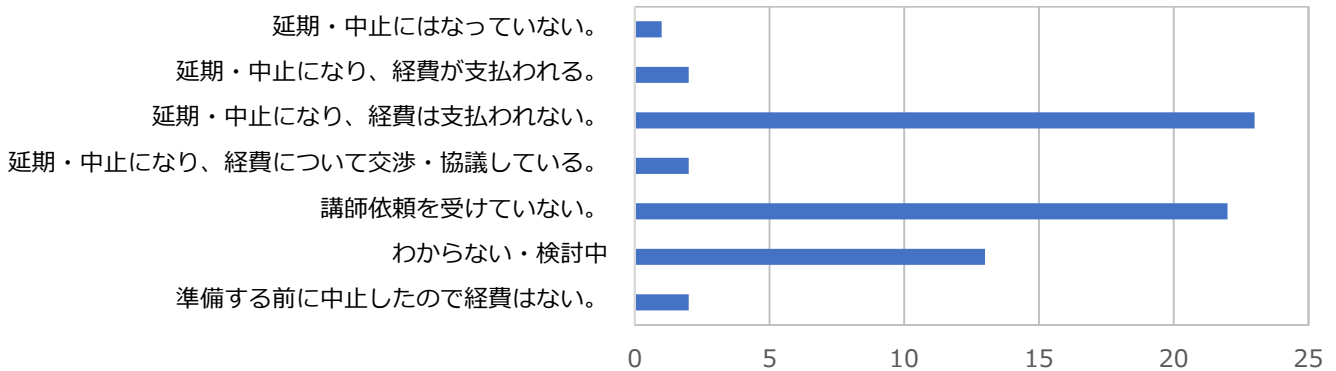
**まちづくりなど**

行政の委託事業は4月は継続。5月以降は未定。【コミュニティ放送局】

未だ、担当課と協議をしていない。(中止・延期については協議・報告済)【市民活動支援】

- ・助成金支払い遅延は約500万円(1か月程度の遅れで支払われるか?)
- ・助成金減額通知は約5万円
- ・行政からの未実施イベントへの支払い停止は約3万円
- ・行政からの今年度委託事業減額提示は約20万円【まちづくり】

**【設問10】 講師依頼されていた催し(イベント、研修、セミナー)の延期・中止や、減額の有無について教えてください。(n=64)**



**【設問11】 設問10について、差し支えのない範囲で詳細(内訳、件数など)を教えてください。(n=21)**

**自然体験、環境保全など**

★自主事業の子ども食堂は、中止していますが、もともと行政等からは支援などは受けていませんでしたので当法人からの支出が抑えられて助かっています。★物販も中止していますが、ボランティアで参加していましたので人件費等ありませんでしたので影響ありません。★講座については今年度の入塾式からお休みしていますので、講師料等は発生していませんので影響ありません。【環境保全】

講師依頼 2件(10回)準備にかかった費用や打ち合わせ費用は支払われる。【自然エネルギーを活用した地域づくりへの支援や地域再生にかかる活動】

**キャリア教育、産業振興など**

セミナー数件が中止。【キャリア教育、地場産業支援、人材支援】

**動物愛護など**

5件ほど中止 中止による費用の出費【動物の救済、預かり等】

**子ども、教育など**

保育園への出張講座が5月に入っていますが、現時点では実施予定ですが、もし中止になった場合は、経費は支払われません。【子育て支援活動】

- ・講座の講師等2件依頼されていたが、打ち合わせや準備の経費は支払われていない。それほどの内容ではないので、請求する予定はない。【子育て支援・子どもの体験活動・保育所運営】



前年度末の事業だったが、契約内容通りには実施できなかったが、それを補うに値する内容での実施・フォローを行った。現時点では「契約未完成なので返金を」との話は来ていないが、・・・どうなるかはわからない。【子育て支援とまちづくり】
<b>福祉など</b>
出前講座、4、5月分が中止になった。【高齢者の生きがいと健康作りに関すること、食生活改善に関すること、異世代交流に関すること】
現時点では、講演会を開催する方向で進めているが、経費はまだ発生していない。【心の病に関する電話相談・精神疾患に関する講演会の開催】
学校での演劇上演が2件中止となった。【依存症者の回復支援】
講師依頼15件～20件 経費も受講料も全く支払われない。【シニア向けパソコンサークル】
6回の研修予定が白紙になった。【総合型地域スポーツクラブ】
中止のため料金は発生しない。【音楽を使い、様々な対象者の方に、心と体を健康にする】
<b>まちづくりなど</b>
会場使用料を支払っていたが、全額払い戻しされた。【出会いの場の創出】
5件ほど【まちづくり】
講演依頼等の中止（5件）による直接の損金は約20万円【まちづくり】
<b>国際協力、多文化共生など</b>
講師依頼 延期 3件 シンポジウム登壇 中止 1件 中止検討 1件【多文化共生活動（外国人支援）】

**【設問12】 新型コロナウイルス感染症がもたらす状況に対して、自団体として発揮できる強みがあれば、教えてください。（n=42、「特になし」などは省略）**

<b>自然体験、環境保全など</b>
小中学校の休校が続くならば、「子どもの居場所」が必要となってくる。その際、野外での自然体験活動はこれまで以上に意味をもってくるを考える。【自然体験活動、環境保全活動】
住民の皆様に、感染拡大予防の広報活動。マスクの作り方の指導。【環境保全】
オンラインでの支援やコンサルティング【自然エネルギーを活用した地域づくりへの支援や地域再生にかかる活動】
公園などで、集まった子どもたちで遊びを考えて、思いっきり外で遊ばせることができる。実際に、日帰り名古屋・一宮市・岐阜市で出張遊び場を開催したこともある。【自然体験活動】
<b>キャリア教育、産業振興など</b>
オンライン化への積極的な移行により社内体制はある程度慣れ始めている。リモートでの業務やプロジェクト管理は、以前から取り組んでおり、ストレスは想定より少なく済んでいる。【キャリア教育、地場産業支援、人材支援】
<b>動物愛護など</b>
オンライン化【動物福祉】
コロナに感染され長期入院され飼われている動物の面倒が見れない方の犬、猫等の預かりができる。【動物の保護等】
ペットを飼われている方がコロナ感染にて入院され行き場の無くなったペットの一時預かり。【動物の救済、預かり等】
<b>子ども、教育など</b>
色々なしながらみが少ないので、自己判断できる。子ども食堂はできないので今後食材配布やオンラインで子ども達を繋げたい。【子ども食堂、野外体験活動】
自然の中での活動の場、自然の中でのストレスの軽減。【幼児の野外体験活動】
貧困世帯への寄り添った支援【子どもの学習支援、子ども食堂】



緊急事態宣言が出ている以上は活動不可【青少年健全育成・子育て支援・地域づくり】
①困窮家庭へ個別のサポート：学習支援では、団体のタブレットを届け、遠隔事業を行う予定。 ②食料品の配布：学校、園の休校・休園により3月より開始。【子育て支援】
このような緊急事態下でこそ、私達 NPO の持つ強みを実感しています。それは、自由度、柔軟力、そして何よりも利用者、支援を必要とする人、ステークホルダーの声が直接入ってくることにより、いろいろな緊急支援を展開できる事です。この3月2日以降、緊急支援として実施した事業は、 ①臨時休校中の児童、生徒に在宅ボランティアをお願いして、乳幼児向けの木のおもちゃ作り（積み木のやすりがけ）、お手玉リメイクをしてもらいました⇒岐阜県中の児童、生徒から申し込みが多数あり、300 個の積み木、200 個のお手玉が集まりました。（子ども達に文房具などお礼の品物も郵送したのですが、これは受賞した賞金から捻出しました） ②給食が停止になり廃棄しなければならない牛乳をどうするか、という相談を行政から受けて、助成金を活用して、「加工品を困窮家庭に届けるプロジェクト」を実施しました⇒合計 224 個の加工品を、支援を必要とする家庭にお届けできました。 ③妊婦教室、赤ちゃんの様々な検診、相談、教室が中止になっているので、助産師さんと一緒にインスタライブを始めました⇒先述したような様々な悩みや不安に答える内容を配信していて、その日のうちに YouTube にもアップしています。 ④マスク用の新品サラシを 40m ご寄付頂いたので、スタッフ総出で布マスクを作り、マスクを買えない困窮家庭に郵送するプロジェクトをこれから実施します。この郵送費やマスクゴムなどの材料費は、行政の補助金を活用します。（マスク作りは無償ボランティア） これらの事業を実施することで、子ども達だけで留守番をしている家庭に赴き、子ども達といろんな話をしたり、積み木が送られてくる時に、温かいメッセージカードが同封されていたり、乳製品を届けた家庭で母親の悩みをじっくり聞かせてもらったり、インスタライブを配信したら「元気出ました!」「悩みが解消しました!」との声が寄せられたり、そういう嬉しい声がたくさん届く事で、NPO として活動させて頂く事のありがたさを実感しています。【子育て支援活動】
サークル、ブロックといった組織の単位で活動しているため、顔の見える会員同士のつながりがすぐに発揮できる。こんな時どうしてる?といった、生活の中でのちょっとした困りごとのヒントになるような、話題の提供。 【演劇】
・要支援家庭にフードバンクの食材を届けながら、様子を見に行ったり、困っていることはないかと話を聞いたり、助言やサポートをすることができる。 ・保育所が休園で自宅保育をしている家庭に、園の絵本の貸し出しをしたり、手作りおもちゃを提供することができる。【子育て支援・子どもの体験活動・保育所運営】
地域の子育て現場で、多くの親子に利用・認知されていた団体・スタッフであり、顔の見える交流支援を積み重ねてきた。つらい思いを抱えている母親に寄り添うことが出来る。オンライン傾聴、オンライン交流など、できればいい。（IT 知識がもっと必要ではある）【子育て支援とまちづくり】
絵本の読み聞かせや、音楽を入れてのパネルシアタなど普段行っている絵本ライブを動画で発信できないかと考えている。それができる技術があればの話ですが。【絵本ワークショップ】
<b>福祉など</b>
地域連携が構築できる。【産前産後の病院産院退院直後の地域支援 お母さんの居場所作り事業】
当法人の目的の1つが会員間の自助共助元気作りであるので、会員がスマホグループ会議システムで交流しようとしている。【障害者と応援する仲間が働く場 運営】
農産物の生産をしており、事業そのものは通常業務を続けていけていること。【就労継続支援 B 型（社会福祉事業）】
ひとり親家庭など心配な家庭への支援品や手づくりお弁当の配布を通して、子どもらの生活状況を知ることができ、何らかの手立てを講ずることができる。【現在は手づくりお弁当などの配布】
障がいのある方の日中の居場所を提供できる。【障害福祉サービス事業】
精神疾患を抱える家族や当事者の不安や愚痴を傾聴して、ストレスの解消をしてあげられる。【心の病に関する電話相談・精神疾患に関する講演会の開催】
すべてボランティアで行っていることが強みと言えば強みである。【青少年の健全育成と関わる支援者へのサポート】
何も無い。人が集まっても問題ない環境が整わない限り何もできない。【総合型地域スポーツクラブ】

行政とコラボして情報発信していく！ ネットワークを活用してできることを提供していく！【高齢者の自立支援・育児支援・出張集団託児・講師派遣講座企画】
テレワークが求められる中、スタート時より微弱ながら気付いてきた在宅就業のシステムとノウハウを活かし継続していくことは可能かと思われませんが、重度障害者による組織的なことも有り、この感染不安の中、営業活動も難しく、これまでのクライアントの継続もしくは口コミによる新規業務に來たいところ大ですが、それも世の中の景気動向に大きく左右されるところで、今後の動き／対応の仕方には大いに不安と危機感を持っています。【就労支援】
1月のニュースと2月の学会で今の状況は推測出来、事業に感染対策もある為、状況確認中と従来ウィルス対策の幅を広げる。新型コロナウイルス試験は国の関係か難しく思います。【医療者支援】
<b>まちづくりなど</b>
出会いの場を求める人に対して、継続できることを目指す。【出会いの場の創出】
支援団体などが、関連番組を企画・制作・放送するお申し出があれば、使用施設再開以降、積極的に対応したい。【コミュニティ放送局】
医療従事者へのサポート、食事の提供などが出来ます。【飲食店】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自団体で先にコロナ対策の諸政策へアプローチを試みて、その経験をもとにつながりのある小規模事業者の方々の対応への相談に乗る。</li> <li>・これまで展開してきた事業や新規事業の構想を進め、コロナ後の社会像を提示する。【まちづくり】</li> </ul>
<b>国際協力、多文化共生など</b>
支援先の国は、既に一部経済活動を再開している。その経験と、心の平静と自己隔離のための瞑想を紹介できる。【国際協力】
多言語情報提供 【多文化共生活動（外国人支援）】
<b>その他・不明</b>
情報発信、困りごと相談

以上